

主催 北見市 後援 北海道新聞社（予定）

KITAMI × SAPPORO

～北見で札幌の仕事を?! ITを活用した新しいワークスタイルを考える～

「未来の働き方会議」

2017年3月10日（金）18:00～20:00

会場：街中スペース COVO

（札幌市中央区 南1条西7丁目12-2 大通公園ウエストビル3F）



参加無料



プログラム

- 講演
「地方で仕事を創ること～Uターンの経験から」
講師 株式会社ロジカル 代表取締役 西野 寛明 氏
- ご案内
「北見市の取り組み(テレワーク・定住)について」
北見市役所 工業振興課
- 報告
「テレワークによるインターン体験」
報告者:北海道情報大学2年 市川 優祐 さん
聞き手:NPO法人エンブリッジ代表理事 浜中 裕之 氏
- パネルディスカッション
「地方で働くこと、暮らすこと～新しいワーク&ライフスタイルの提案」
パネラー 北海道新聞社 マーケティングセンター 担当部長 竹石 孝 氏
西野 寛明 氏
コーディネーター 浜中 裕之 氏

セミナー参加者には、北海道北見市のスイーツをプレゼント!

北海道北見市では、「ふるさとテレワーク」を推進しています！

企業の皆さんにとっては、優秀な人材の確保や「働き方改革」の推進に向けて、そして、働き手の皆さんには、自然豊かな地域で心豊かな生活をおくるための「働き方・暮らし方」として、「ふるさとテレワーク」は有効な手段となっています。

今回のセミナーでは、「テレワーク」というキーワードを通じて、将来に向けて、個人と企業が、共に持続可能な成長を遂げるための新しいワークスタイル＝「ミライシゴト」を皆さんで考えたいと思います。

※「ミライシゴト」とは

企業や地域が持つビジョンと、個人のワーク&ライフスタイルが調和し、それぞれが健全な成長をしていくための「仕事」を意味する造語です。



参加対象

【学生・働き手の皆さんへ】

- ・時間や場所に囚われない多様な働き方・暮らし方考えている皆さん
- ・地方での就業・開業、移住・定住を検討されている皆さん
- ・自然豊かな地域での生活に憧れている皆さん
- ・そして、「北海道」が好きな方、「北海道」で仕事をしてみたい方！

【企業の皆さんへ】

- ・遠隔地においてテレワーク導入、期間限定オフィス導入を検討されている皆さん
- ・優れた人材の確保・採用を積極的に進めている皆さん
- ・「働き方改革」や「ワークライフバランス」の導入・推進をされている皆さん

プロフィール



▲西野 寛明 氏

株式会社ロジカル 代表取締役 西野 寛明 氏

1983年北見市生まれ。首都大学卒業後、SBI証券在職中にMBA(経営管理修士)を取得し、2012年に北見市にUターン後、株式会社ロジカルを設立。株式会社まちづくり北見を経て、27年4月にロジカルの代表取締役就任。「地域資源の高付加価値化」「地域産業インフラの整備」をテーマとして、まち、ひと、企業、ものづくりなど、幅広い観点で地域活性化に取り組む。平成26年北見市地方創生総合戦略策定委員会委員、27年同行財政改革委員会委員。

NPO法人北海道エンブリッジ 代表理事 浜中 裕之 氏

1985年生まれ。2004年北海学園大学に入学し、大学2年次に学生と企業のマッチングを行うインターンシップのコーディネイト事業に取り組む。在学中にNPOを設立、卒業後2012年に法人化し代表理事に就任。長期実践型インターンシップを軸に企業、行政、大学など様々なセクションと連携し、地域全体で次世代を担う起業家型人材を育成する取組みを行っている。

北海道新聞社 マーケティングセンター 担当部長 竹石 孝 氏

1961年生まれ。85年北海道新聞入社。以来、旭川、大阪、札幌、函館で広告業務に携わる。99年から03年は社長室で札幌ドームの開業やJ1コンサドーレのイベントなど、CSR業務も行なう。現在はマーケティングセンターでエリア対策プロジェクト担当として、学生の就職支援と道内中小企業の雇用支援プログラムを検討中。



▲浜中 裕之 氏

お申し込み

電子メールにてお申し込みください。

タイトル「札幌セミナー参加希望」、お名前・ご職業・ご所属をお書きの上、

3月8日(水)までに e-mail:telework@htri.co.jp までお申し込みください。

(お問い合わせ) 株)北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部(小山、富田) TEL:011-231-3053